

く に び

広報

NO.456

平成23年7月

2011.

7



一生懸命さが伝わります

各小学校では、来年度の統合を控え最後の学習発表会を開催しました。(森江野小学校は秋に開催予定) 舞台上に立った児童は、みんなが小学校の思い出を残そうと一生懸命に発表をしていました。(12～13 ページに関連記事 写真は藤田小4年生によるリコーダーの演奏)

◆ 今月のおもな内容 ◆

新しい体制でスタート 国見町議会	2
国民健康保険税の税率が改正されました	4
私の節電対策	6
各小学校最後の学習発表会	12
まちのわだい	16
保健だより	18
くらしの情報	20
生涯学習つうしん	22



新体制でスタート 国見町議会

議長に八島博正 議員

副議長に志村良男 議員

就任のあいさつを述べる八島議長

【一部事務組合議会議員】 (敬称略)

公立藤田病院組合議会議員

八島博正・志村良男・渋谷福重
渡辺勝弘・村上正勝・佐藤定男

伊達市国見町大枝小学校組合議会議員

浅野富男・東海林一樹・村上晴夫
阿部泰藏・松浦常雄

伊達地方衛生処理組合議会議員

佐久間靖明・村上正勝

伊達地方消防組合議会議員

浅野富男・渡辺勝弘

福島地方水道用水供給企業団議会議員

八島博正

【国見町監査委員】 (敬称略)

佐藤定男



村上 正勝 議員

67歳 1期
放射能による健康被害、農作物の風評被害が無いように努力します。(初心忘れず)



松浦 常雄 議員

69歳 2期
町の政策が真に町民のための政策になるように、議会を通して厳正にチェックし、住みよい町づくりに努めたい。



佐藤 定男 議員

60歳 1期
新人議員として、町民のために、地域のために精一杯働きます。



渡辺 勝弘 議員

52歳 2期
10年先、20年先を見据えて町づくりへ邁進します。



阿部 泰藏 議員

62歳 3期
復興と活力ある町づくりに努めます。



東海林一樹 議員

68歳 4期
町政をしっかりチェック致します。



佐久間靖明 議員

72歳 4期
町民の英知と町民の声を町政に反映させるため、議会の尊厳を保ちながら諸問題に取り組んでまいります。



八島 博正 議長

73歳 9期
東日本大震災の被害を受けられた町民の皆さんに心よりお見舞いを申し上げます。復興に向け全力でがんばります。



渋谷 福重 議員

61歳 3期
町民第一に考えた政策提言を行い、住みよい希望と活力ある町づくりをしたい。



村上 晴夫 議員

70歳 3期
震災からの復興を最優先課題として取り組む。町民の目線にチェック機能の充実、政策立案能力向上に努力します。



浅野 富男 議員

63歳 4期
地方自治法の役割である福祉の向上で、住み慣れたその地に生涯住み続けることができまことにまちづくりに努めます。



志村 良男 副議長

72歳 6期
東日本大震災被害の1日も早い復興と町民福祉の向上、町政発展に微力であるが力を注ぐ決意で邁進します。

委員長 佐久間靖明 (敬称略)
副委員長 村上晴夫
委員 阿部泰藏
委員 渡辺勝弘
委員 村上正勝

産業厚生常任委員会

委員長 浅野富男 (敬称略)
副委員長 松浦常雄
委員 八島博正
委員 志村良男
委員 東海林一樹
委員 佐藤定男

総務文教常任委員会

委員長 佐久間靖明 (敬称略)
副委員長 渋谷福重
委員 浅野富男
委員 村上晴夫
委員 渡辺勝弘

議会運営委員会

国見町議会改選後初めての議会が6月23日に開催され、新しい議会組織構成が決定しました。初めての議会では、正副議長の選挙が行われ、議長に八島博正議員、副議長に志村良男議員が選ばれました。八島議長、志村副議長とも初めての就任となります。

八島議長は就任のあいさつにおいて「町議会を町民の期待するような議会にするため、誠心誠意頑張り、町民の期待にこたえるような町づくりをしていきたい」と今後4年間の決意を述べられました。

次に各常任委員が議長指名により選任され、互選により正副委員長が選出されました。

また、各一部事務組合議会議員と町監査委員も選ばれました。

★国民健康保険税の計算モデルケース★

世帯主 41歳 (所得額 150万円 固定資産税額 3万円) 子 12歳
 妻 38歳 (所得額 0万円 固定資産税額 3万円) 子 10歳

医療分

		(前年度税率の場合)	
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 6.98%	=	81,666円 (71,136円)
資産割額	(3万円 + 3万円) × 19.92%	=	11,952円 (11,346円)
均等割額	21,000円 × 4人	=	84,000円 (80,000円)
平等割額	20,000円 × 1世帯	=	20,000円 (18,000円)
合計	(100円未満は切り捨て)		197,618円 (180,482円)

支援金分

		(前年度税率の場合)	
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 2.28%	=	26,676円 (30,537円)
資産割額	(3万円 + 3万円) × 6.52%	=	3,912円 (5,460円)
均等割額	7,000円 × 4人	=	28,000円 (34,400円)
平等割額	6,400円 × 1世帯	=	6,400円 (7,400円)
合計	(100円未満は切り捨て)		64,988円 (77,797円)

介護分

		(前年度税率の場合)	
所得割額	(150万円 - 33万円 [基礎控除]) × 2.03%	=	23,751円 (17,316円)
資産割額	3万円 × 6.67%	=	2,001円 (1,893円)
均等割額	8,300円 × 1人	=	8,300円 (7,500円)
平等割額	5,100円 × 1世帯	=	5,100円 (4,500円)
合計	(100円未満は切り捨て)		39,152円 (31,209円)

医療分と支援金分と介護分の合計が国民健康保険税となります。
197,618 + 64,988 + 39,152 = 301,758円
 (前年度税率の場合)
(180,482 + 77,797 + 31,209 = 289,488円)

※1世帯及び1人あたりの平均税負担額は減少しましたが、所得額、資産税額によっては、モデルケースのように増税となる場合もあります。実際の税額は、毎年の収入状況等や世帯人数により異なります。

その他のモデルケース

ケース 1

世帯主 28歳 (所得額 100万円、固定資産税額 0万円)
 妻 25歳 (所得額 40万円、固定資産税額 0万円)
 子 3歳
 医療分 134,652円 + 支援金分 44,272円 + 介護分 0円 = 178,924円
 (前年度 102,992円 + 52,514円 + 0円 = 155,506円)

ケース 2

世帯主 68歳 (所得額 50万円、固定資産税額 6万円)
 妻 66歳 (所得額 0万円、固定資産税額 0万円)
 医療分 54,818円 + 支援金分 17,988円 + 介護分 0円 = 72,806円
 (前年度 50,682円 + 22,197円 + 0円 = 72,879円)
 ※所得額が少ないため、国保税の軽減 (5割軽減) で計算しています。

ケース 3

世帯主 73歳 (所得額 0万円、固定資産税額 3万円)
 妻 70歳 (所得額 0万円、固定資産税額 0万円)
 医療分 24,576円 + 支援金分 8,076円 + 介護分 0円 = 32,652円
 (前年度 23,073円 + 10,110円 + 0円 = 33,183円)
 ※所得額が0円のため、国保税の軽減 (7割軽減) で計算しています。

◆問い合わせ 保健福祉課国保係 ☎ 585-2785

平成23年度国民健康保険税 税率が 改正されました

平均保険税負担額は0.5%減

国民健康保険税の税率が下記のとおり改正され、1人あたりの平均保険税負担額は昨年度と比べ0.5%減となりました。しかし、国民健康保険加入者の医療費が前年より増加し、国民健康保険加入者全体の所得は減少しています。また軽減の対象となる低所得者世帯が増加しているため、保険税負担額の上昇が避けられない状況であり、国民健康保険特別会計繰越金から約2千8百万円を充当し、加入者の税負担軽減に努めました。算定基礎となる税率が前年より上がったため、実際の税額は増額となる傾向にあります。

国保税の計算方法

国民健康保険税は、医療分と支援金分(後期高齢者医療支援金)と介護分(介護保険第2号被保険者が含まれる世帯)の合計金額と

納付義務者と納付方法

国民健康保険税の納税通知書は、納税義務者である世帯主の方へお届けいたします。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、家族の中に国民健康保険加入者がいれば、世帯主が納税義務者となります。納付方法は、年金天引き(特別徴収)、納付書による現金納付、口座振替による納付の3通りとなりますので、納税通知書でご確認ください。

平成23年度 国民健康保険税の税率

	医療分		支援金分		介護分	
	22年度	23年度	22年度	23年度	22年度	23年度
所得割	6.08%	6.98%	2.61%	2.28%	1.48%	2.03%
資産割	18.91%	19.92%	9.10%	6.52%	6.31%	6.67%
均等割	20,000円	21,000円	8,600円	7,000円	7,500円	8,300円
平等割	18,000円	20,000円	7,400円	6,400円	4,500円	5,100円
課税限度額 [課税される上限額]	51万円 (平成22年度 50万円)		14万円 (平成22年度 13万円)		12万円 (平成22年度 10万円)	

1世帯及び1人あたりの平均保険税負担額 (年額 / 円)

	医療分		支援金分		介護分		医療分+支援金分の合計額	
	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり	1世帯あたり	1人あたり
23年度	112,905	59,282	36,925	19,388	31,166	22,999	149,830	78,670
22年度	106,500	55,814	44,373	23,254	27,601	20,518	150,873	79,068
増減額	6,405	3,468	△7,448	△3,866	3,565	2,481	△1,043	△398
増減率	6.0%	6.2%	△16.8%	△16.6%	12.9%	12.1%	△0.7%	△0.5%

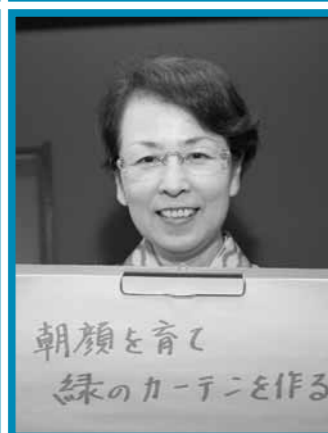
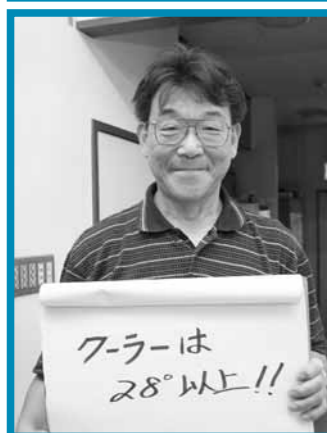
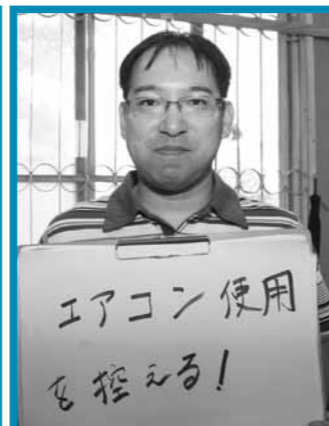
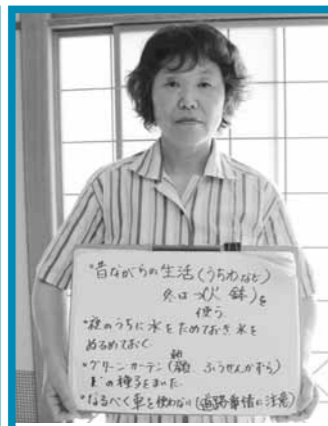
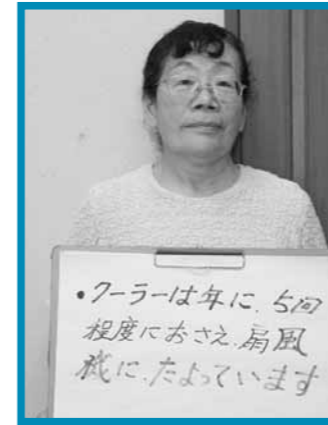
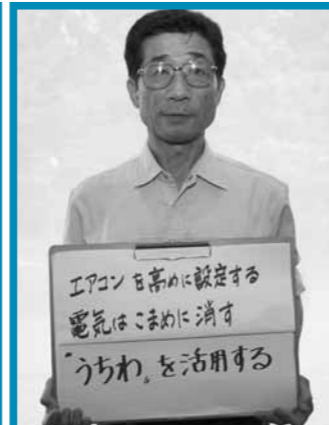
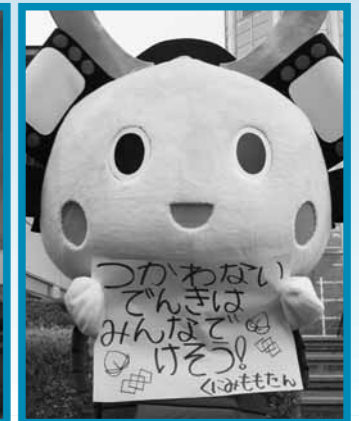
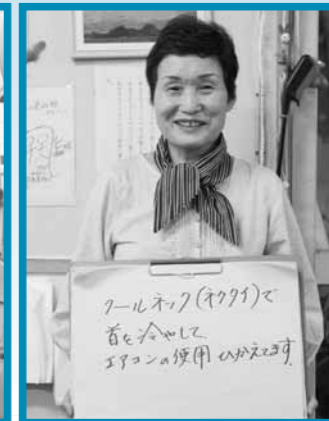
高齢受給者証を送付します

国見町国民健康保険に加入している70歳から75歳までの方の高齢受給者証の有効期限は、平成23年7月31日までです。7月下旬に更新後の新しい高齢受給者証を送付しますので、8月以降、病院などにかかる際には被保険者証と一緒に新しい高齢受給者証をご提示ください。

まちの人に
聞きました。

『私の節電対策』

電気の節電が注目されている今年の夏。
町のみなさんの節電対策を聞いてみました。
また、省エネの専門家に節電のポイントを教えて
いただきました。



省エネの専門家に聞きました

近年は地球の温暖化が進んでいるため、私たちは環境保全に気をつけていかなければなりません。このことから省エネは、重要なものです。省エネの現状を見た場合、製造業の世界ではトップレベルの水準ですが、家庭における取り組みについては、遅れています。今後この部分に注目していくことが必要となってきます。

夏に向けた節電のポイントとして、まずは空調の温度を1度上げることで10%の省エネ削減が可能となります。一般的な28度では、現実的に体感温度が暑いので扇風機などを併用すると効果的です。また、エアコンのフィルターは、月2回程度清掃した方が良いです。さらにエアコンに関しては、室外機のそばに物を置かないこともポイントです。

その他に、電気ポットも値段は割高ですが魔法びんタイプのもを使用の方が良いです。また、トイレの暖房便座も夏の間は、電源を切っておいた方が良いでしょう。半年間使用しないと年間5,000円程度電気代が安くなります。照明も可能であれば、LED電球に切り替えると良いでしょう。ただし、エアコンや電気ポットに比べると照明の電気量はわずかなものです。テレビやパソコンの電源をこまめに切ることも効果があります。

省エネのポイントは、何でも電気を消せば良いというものではありません。必要なものは使い、不必要なものを使わないことです。このことを履き違えると省エネで苦労し、苦痛を感じるようになります。



財団法人省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員

佐藤光之さん (大町南)

◆省エネに関する質問などがあれば次のところに連絡ください。相談に応じます。

☎ 585-4714(佐藤さん)



議長として町政発展に尽力
旭日双光章 仲野周一さん

元町議会議長の仲野周一さん（泉田中）が春の叙勲の栄誉に輝きました。7期24年9カ月にわたる議員活動を続けてこられ、平成3年からの4年間は議長として町政発展にご尽力されました。

仲野さんは、「叙勲を拝受したことは、非常に光栄です。これひとえに皆さんのご支援ご指導のおかげで感謝しています。今後も微力ですが、町づくりに少しでも貢献していきたいです」と受章の喜びを話してくださいました。

また、議員生活の一番の思い出は、議長として町のシンボルの観月台文化センター建設に関わったことと語ってくださいました。



常に最新の看護体制を整備
瑞宝双光章 寺島 詔さん

元公立藤田総合病院看護部長の寺島詔さん（第10）が春の叙勲の栄誉に輝きました。寺島さんは、平成15年まで看護師生活を38年間続けられ、うち29年5カ月は、公立藤田総合病院で看護師を務められました。藤田病院では、看護師の研修の大切さを唱え、自らも率先して学びながら、病棟の2交代勤務制度導入など常に最新の看護体制の整備に努力してこられました。

寺島さんは、「今回の受章は当時の本宿院長はじめ多くのすばらしい人にめぐり会えたことにあります。皆さんに感謝しています」と喜びを語ってくださいました。

春の叙勲

『子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）』にご協力を

子どものぜんそくやアトピー性皮膚炎など、子どもの病気の原因のひとつに、環境化学物質（生活環境にある物質）があると考えられています。環境省ではその原因を明らかにし、病気の予防や子どもたちが健康に育つための環境整備に役立てるため、2011年1月から、全国10万人の妊婦さんを対象に13年間にわたる調査を開始しました。

▼調査地区 福島市、南相馬市、双葉郡、伊達市（6月7日から）、伊達郡（6月7日から）
▼対象者 調査地区内に住民票をお持ちで、地区内のエコチル調査に協力している産婦人科で出産予定の妊婦さんとその赤ちゃん、お父さん
▼調査内容 妊婦さん：質問票調査のほかに、血液、尿、髪、母乳の採取

◆問い合わせ 参加者ご本人に関すること
福島ユニットセンター事務局
☎547-1449（月～金9時～17時）
・調査全般に関すること
エコチル調査コールセンター
☎0120-53-5252
（フリーダイヤル年中無休9時～21時）

『安定供給で安全・安心な町民生活をめざして』 —水道事業基本計画（素案）—

町の水道事業は、摺上川ダム completionにより将来にわたり良質で安定した水源を確保しましたが、受水費の大幅な増加など厳しい経営状況が予想されます。また、受水後には、昭和32年の創設以来の基幹施設であった徳江浄水場の廃止、簡易水道の統合など、事業運営は大きな転換期を迎えております。

このような中で町では、町民の皆様のニーズに対応し、安定供給で安全・安心な町民生活の実現をめざして、将来を見据えた水道事業の進むべき姿を「水道事業基本計画」として策定しましたので、この内容に関して町民の皆様のご意見を募集します。

- 意見の募集期間 7月5日（火）から7月29日（金）17時まで ※郵送の場合は7月29日の消印有効
- 資料の入手方法 (1) インターネットによる閲覧・ダウンロード（国見町ホームページ） (2) 窓口での閲覧 国見町役場（観月台文化センター内）上下水道課水道係
- 注意事項 (1) 次のいずれかの方法で意見書（ホームページ又は窓口へ備付）を提出してください。なお、意見の提出者の連絡先に関する事項（氏名、住所及び電話番号）を明記してください。 ・持参、郵送、FAX、電子メール 〒969-1792 国見町大字藤田字観月台15 国見町役場上下水道課水道係 FAX 024-585-2181 電子メール suido@town.kunimi.fukushima.jp (2) 提出いただいた意見に対する個別の回答はいたしません。
- ◆問い合わせ 上下水道課水道係 ☎585-2997

—東日本大震災— 復興に関する情報

介護保険サービスの減免

町では、東日本大震災により被災された方を対象に介護保険サービス利用料などの減免を次の内容により行います。

域であるため避難又は退避を行なっている方
・原子力災害特別措置法により、計画的避難区域及び緊急時避難準備区域の設定に係る原子力災害対策本部長の指示の対象となっている方

1 対象となる方

- ・当該被保険者又はその属する世帯の生計維持者が住宅、家財、又はその他の財産について全半壊（全半損）の著しい損害を受けた方
- ・主たる生計維持者が死亡し、又は心身に重大な障害を受け若しくは長期入院したことにより収入が著しく減少した方
- ・主たる生計維持者が行方不明である方
- ・主たる生計維持者が業務を廃止し、又は休止した方
- ・主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方
- ・原子力災害特別措置法により、内閣総理大臣の指示対象地

2 減免対象となる利用料・適用期間

- ① 1割の利用者負担分
平成23年3月利用分から平成24年2月利用分
- ② 介護保険施設の食費及び住居費
平成23年3月利用分から平成23年8月利用分

※申請に必要な書類や手続きについて詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ 保健福祉課長寿介護係
☎585-2125

被災住宅相談支援

一般財団法人ふくしま建築住宅センターでは、応急危険度判定の結果や補強・修繕方法などに対する相談に対し、専門の相談員が技術的助言をします。

・補修方法と概算工事費などの助言
※相談内容を踏まえ、必要な場合は現地調査をします。
◆電話相談フリーダイヤル
☎0800-800-8553
（日・祝日を除く）

- ◆内容
・被災状況、安全性の確認
・補修の可否

震災特例旅券

東日本大震災によりパスポート（旅券）を紛失・焼失された方は、これら旅券が不正使用等される可能性もあるため、紛失届の提出をお願いいたします。

福島県旅券事務所では、東日本大震災により自宅が滅失したり損壊するなどしてパスポートの紛失届を提出された方が希望する場合、紛失などしたパスポートの残存有効期間を限度とする震災特例旅券を、国・県の手数料なしで発行する特例

措置を行っています。詳しくはお問い合わせください。
・震災特例旅券の発給対象となる方
東日本大震災により居住する住宅などが全壊・流失・半壊・床上浸水その他これらに準ずる損害を受け、地震発生時に有効であったパスポートを紛失または焼失等した方。（り災証明書で認めます。）
◆問い合わせ 福島県パスポートセンター
☎525-4032

国見町職員組織表

代表電話 585-2111
平成 23 年 7 月 1 日現在

町長 佐藤 力 副町長 須田 善治 教育長 武田 正昭

課名	課長	主幹及び課長補佐	係等	係長	係員
総務課	武田 幹夫	主幹 佐藤 克成	庶務係 ☎ 585-2112 財政係 ☎ 585-2114	佐藤 克成	八島 章 鍵水 竜一 五十嵐佐和 阿部 正一 中條 伸喜 野村 康宏
企画情報課	安田 博三		企画情報係 ☎ 585-2927 国土調査係 ☎ 585-2967	安藤 充輝	石澤 廣 半澤 一隆 佐藤 温史
税務課	菅野 信朗		課税係 ☎ 585-2778 収納係 ☎ 585-2779	佐藤 光男	小野 笑子 佐々木真由美 鈴木 巧 松浦 昭太 後藤 拓太 羽田 雄磨
住民生活課	八島 英雄	補佐 蓬田 英右 補佐 黒木 浩子	戸籍係 ☎ 585-2115 住民防災係 ☎ 585-2116	黒木 浩子	松野 雪子 大津 香織 佐藤 智宏 佐藤 貴浩
保健福祉課	安藤 信男 (地域包括支援センター所長)	補佐 菊地 弘美 補佐 蓬田 恭子	保健係 ☎ 585-2783	蓬田 恭子	佐藤 薫 大内 恵 阿部 晃子
			国保係 ☎ 585-2785	大勝 宏二	豊野 好洋 齋藤 雅敬 三村 知子
			社会福祉係 ☎ 585-2793	菊地 弘美	実沢美代子 戸田 良樹
			長寿介護係 ☎ 585-2125	東海林八重子	黒澤 敦子 黒田 典子
			地域包括支援センター ☎ 585-2702	(東海林八重子)	高橋由香里 佐藤 和也
産業振興課	引地 真	補佐 吉田 義勝	産業振興係 ☎ 585-2986	佐藤 智昭	榊 英則 佐藤 孝法 加藤 克洋 横山 彰 (本間 瑞希)
農業委員会	(局長 引地 真)		農業委員会 ☎ 585-2890	(吉田 義勝)	本間 瑞希
建設課	羽根田 孝司	補佐 松浦 昭一	建設係 ☎ 585-2971 管理係 ☎ 585-2972	松浦 昭一	嶋原 貴史 徳江 宏行 徳江 雄太 渡邊 和巳 大竹 由樹 蓬田 祐子
上下水道課	遠藤 喜正		水道係 ☎ 585-2997 下水道係 ☎ 585-2984	宍戸 浩寿	村上 正幸 鈴木 雅也 車田 沙織 赤坂 斎 村上 幸平 吾妻 健一
会計室	会計管理者 (会計室長) 武田 智		出納係 ☎ 585-2700	菊地 富子	中山ミエ子
議会事務局	佐藤 政弘		議会事務局 ☎ 585-3295		大勝 晴美
(教育委員会) 学校教育課	教育次長 (学校教育課長) 佐藤 弘利		学校教育係 ☎ 585-2892 給食センター ☎ 529-1551	澁谷 康弘 (所長) 佐久間 正	中野 敬一 板垣 慶太
(教育委員会) 幼児教育課	引地 由則 (保育所長)		幼児教育係 ☎ 585-2119	中田 利枝	木村 恒夫
			藤田幼稚園 ☎ 585-2334		阿部 正子 松浦 希 小泉 理沙 田沼 知恵
			森江野幼稚園 ☎ 585-4784		菊地 啓子 佐久間翔子
			保育所 ☎ 585-2374		鍵水 伸江 清野 真純 片平 里美 遠藤 枝里 中田 千尋 小川めぐみ
(教育委員会) 生涯学習課	渋谷 和洋 (公民館長)	補佐 武田 正裕	社会教育係 ☎ 585-2676 文化スポーツ係 ☎ 585-2676	武田 正裕	中野由起子 大栗 行貴 羽根 洋一 村木 貴紀



特別企画 前議長佐藤忠美さんに聞く

昭和46年4月より平成23年6月まで10期40年間にわたる国見町議会議員として活躍されてきた佐藤忠美さん(町東)。平成11年から、3期12年間議長の職を務められました。また、議員以外にも町消防団長や町赤十字奉仕団委員長などの要職を担い、さまざまな分野で活躍されてきました。

今年で80歳となる佐藤忠美さんは、人生の半分を議員として過ごしてきました。この度退任されるにあたり、これまでの議員生活を振り返っていただきました。

初当選したのは、39歳の時です。新しい感覚で町の状況を良くしていきたいという思い町議会議員に立候補しました。その後、上野台運動公園、広域農道、県北浄化センター、東北自動車道など、さまざまな施設の建設など多くの事業に関わってきました。中でも思い出に残るのは、森江野小学校改築の際に、議員として意見を出して、取り入れていただいたことです。議会は、

町執行部の政策に対して多くの議論を交わして良いものをつくりあげていくところと思っています。

議長時代の思い出は、防霜ファンの導入や藤田保育所の改築において、中央の政治家に直接お願いし、事業推進に役立つことができたとことです。

私自身、80歳まで議員を務めてきましたが、本当は若い世代の人、特に子育てをしている世代の人々がな

るのが良いと思っています。町の事業にはさまざまなものがありますが、子育てをしている世代の人々が、一番社会を見ることができるところです。

現代の行政サービスは、水道やゴミ処理など多くのものが広域化しています。震災からの復興に向けて、広域的な行政に取り組むのも選択肢の一つとしてあると思います。

ご支援いただいた皆様のおかげでこれまで議員を続けることができました。ありがとうございます。

町をきれいに 花いっぱい運動&クリーンアップ作戦

花いっぱい運動が、今年も町内各地で行われ、道路脇の花壇などには、サルビアやマリーゴールドのきれいな花が植えられました。秋まできれいな花が町を彩ります。



7月の河川月間にちなみクリーンアップ作戦が行われました。放射能汚染の関係もあり、自粛した町内会もありましたが、みなさんのおかげで町がきれいになりました。

お世話になりました 町職員退職者に辞令



- 退職者 (6月30日)
- 佐藤 幸子 (参事兼幼児教育課長兼保育所長)
 - 渡邊アヤ子 (生涯学習課長兼公民館長)
 - 村上 健一 (産業振興課長兼農業委員会事務局局長)
 - 武田 慶子 (税務課主任査兼収納係長)



元気いっぱい の発表

— 各小学校最後の学習発表会 —

- 1 小坂小学校 全校生 全員合唱「校歌」
- 2 藤田小学校 6年生 劇「ムギと王様」
- 3 大枝小学校 3年生 民話劇「さんねん峠」
- 4 大木戸小学校 6年生 身体表現「マット運動・ダンス」
- 5 大枝小学校 4年生 音楽「大枝家の福島一周旅行」
- 6 藤田小学校 3年生 合唱・合奏「わんぱくミュージカル「ディズニーの世界へようこそ」」
- 7 藤田小学校 4年生 合唱・合奏「4年生からの贈り物」
- 8 大木戸小学校 1年生 劇「たのしいあめのひ」
- 9 小坂小学校 2年生 音楽表現「大好き！小坂！！春・夏・秋・冬」
- 10 小坂小学校 5・6年生 総合「あゆみ☆138」
- 11 藤田小学校 5年生 群読「言葉を楽しもう」
- 12 大木戸小学校 全校生 みんなで歌おう「四季の歌」



拍手が響いていました。今年、原発事故による放射能の影響により学習発表会の時期が早まりました。1年生は入学してまだ3カ月ですが、仲良くなった友だちと息のあった演技を見せていました。また、上級生もそれぞれの短い期間で練習してきた成果を発表していました。児童の元気な発表は、震災から復興に向かう町の人々に勇気を与えるものとなっています。森江野小学校は秋に開催予定です。

町内の各小学校では、それぞれの小学校として最後の学習発表会（大枝小は組合立として最後）を開催しました。ステージ上では、元気いっぱい発表をする児童の姿があり、会場内には「よく頑張ったね」という言葉を伝える大きな



7/2 大木戸小学校

七夕のつどい を楽しむ



藤田保育所の七夕のつどいが7月7日開かれました。子どもたちが作ったかわいい笹飾りの中で先生から七夕の「おりひめとひこぼし」のお話を聞き、「たなばたさま」をみんなで歌いました。また、サークル「エプロン」による人形劇などを見て楽しみました。

また、サークル「エプロン」による人形劇などを見て楽しみました。

合同でリコーダーに ついて学ぶ



小坂・森江野・大木戸小学校の3年生は6月21日、合同でリコーダーの持ち方、吹き方などについて学びました。

合同によるリコーダー教室は、リコーダーの技術上達のために毎年開催しています。

体を使って「えいご」 のおべんきょう



森江野季節保育所では、町内の小学校で英語指導をしている遠藤まゆさんから、体を使った楽しい英語を教えてもらいました。

紙芝居で交通安全の おべんきょう



藤田保育所の交通安全教室が6月10日、藤田保育所で開かれ、藤田駐在所小野寺洋佑班長が紙芝居を使って「ボール遊びのとき道路に飛び出さない」など子どもたちに交通安全を呼びかけました。

気持ちのこもった 応援を受けて



中体連県北地区大会の選手壮行会が7月1日、県北中学校で開かれました。出場する選手は、応援委員会の生徒を中心とした気持ちのこもった応援を受けていました。

放射能対策情報

放射能講演会開催

町・教育委員会・PTA 連絡協議会の主催による「放射能汚染と健康リスクへの対応」講演会が6月14日に観月台文化センターで開催され、約600名の方が参加しました。講師には、日本大学専任講師の野口邦和先生を招き、放射能に関するさまざまな知識を身につけることができました。

野口先生からは、「今の状況では空気中から放射性物質が観測されないため、窓を開けても大丈夫。ただし、風が強い時は、地表面に付着している放射性物質が舞い上がることがあるため、気をつけたほうが良い」と具体的なアドバイスもありました。

なお、講演会の様子は町のホームページで見ることができます。



参加者からの質問に答える野口先生



↑
表土の除去作業の様子（森江野幼稚園）
←除去した表土を埋めるための穴（大木戸小学校）

教育施設の 表土除去が進む

町内の保育所・幼稚園・小学校・中学校では、校庭（園庭）の表土を除去する作業が始まりました。除去作業は、子どもたちが休みとなる週末を利用して行われました。表土除去の作業手順は、次のとおりです。

- ①表土を保管しておくための深さ3～4mほどの穴を敷地内に掘る。
- ②重機を利用して校庭の表土を3～5cmほど除去する。
- ③除去した表土をシートで覆い、敷地内に掘った穴に埋める。
- ④穴に埋めた除去した表土の上に1m程度覆土する。
- ⑤表土を除去した後の校庭（園庭）は、汚染されていない安全な砂を入れて整地する。

福島第一原子力発電所事故に伴う 食品の摂取及び出荷制限

- 7月11日現在
国見町で栽培されているもので摂取や出荷を控えるよう要請されている品目は、ありません。

飲料水（水道水）の放射性物質 モニタリング検査結果

- 7月9日現在
国見町上水道、泉田・泉田下簡易水道（民営）では、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに検出されていません。

●暫定規制値

核種	食品衛生法の規定に基づく食品中の放射性物質に関する暫定規制値（ベクレル/kg）		
放射性 ヨウ素	飲料水（注）	300	
	牛乳・乳製品（注）		
	野菜類（根菜、芋類除く） 魚介類		2,000
放射性 セシウム	飲料水	200	
	牛乳・乳製品		
	野菜類 穀類		500
肉・卵・魚			

注：乳幼児については、100ベクレル/kgとされています。

ジグソーパズルで老化防止 くにみ熟年学習クラブの活動



くにみ熟年学習クラブ（新村国夫会長）の6月定例会が6月25日、観月台文化センターで開かれ、約30名の会員がジグソーパズル作りをしました。ジグソーパズルは、指先のトレーニングとなり老化防止の効果もあるとのこと、今回の学習に取り入れられました。

くにみ熟年学習クラブは、高齢者の生きがいづくりを目的に結成されたもので、講演会や研修旅行などさまざまな学習を企画し活動しています。

町内に明るい雰囲気 商工会青年部の取り組み



国見町商工会（山崎敦部長）では6月19日、小学生が書いた復興のメッセージを商店街ほか藤田駅前など藤田地区の街路灯に取り付けました。

この企画は、商工会青年部が東日本大震災からの復興に向けて町内に明るい雰囲気を作ろうという目的で始めました。藤田小学校の5、6年生100名に書いてもらったメッセージは、「みんな笑顔で明るい町になるよう立ち向かおう」など、町を勇気づけるものばかりでした。

震災時の行動を振り返る 国見町婦人会研修会



国見町婦人会連絡協議会（安田節子会長）では7月6日、東日本大震災で経験したことを振り返り、今後の防災に生かすための研修会を開きました。

6人ほどの7つのグループに分かれ、震災時に自分が感じたことを話し合い、グループごとにまとめ発表しました。

発表では、災害発生に備え婦人会の緊急連絡網を作っておいた方がよいなど、災害に備えてさまざまな意見が出されました。

犯罪の無い明るい社会に 社会を明るくする運動



社会を明るくする運動への法務大臣メッセージの伝達が7月1日、観月台文化センターで行われ、町内の保護司4名及び更生保護女性会の代表2名が佐藤町長にメッセージを手渡しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めてもらおうとする運動です。

この日訪れた保護司の方は、震災により青少年にストレスがたまっていることを心配していました。

被災した人々の心をケア 仮設住宅でサロン



町内の仮設住宅では居住者を対象にサロン（お茶のみしながらの交流）を開いています。

このサロンは、震災により被災した人々の心のケアを目的として町の災害ボランティアセンターが行っているものです。

サロンでは、人の相談を受けることに慣れている僧侶の方がボランティアとして参加し、仮設住宅暮らしの人々の心を和ませていました。

初めての大きな舞台で活躍を 小学生に激励金を交付



国見町青少年健全育成町民会議では6月22日、柔道の県大会とソフトテニスの全国大会に出場する小学生（以下の5名）に対して激励金を交付しました。激励金を手にした選手の皆さんは、大きな大会に出場するにあたり「力を発揮して頑張ります」と頑張る決意を見せていました。

- ・第8回全国小学生学年別柔道大会福島県予選会
野村知宏くん（藤田小6年）、瀬野翼くん、渡辺拓陽くん、佐藤美帆さん（以上藤田小5年）
- ・第28回全日本小学生ソフトテニス選手権大会
佐藤未来さん（森江野小6年）

町内の無火災を願って 国見町消防団無火災祈願

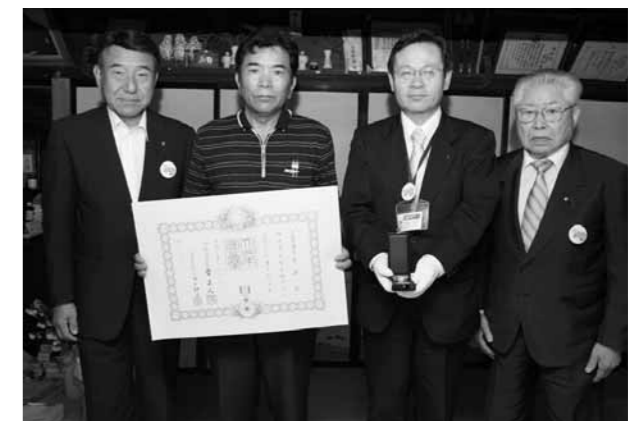


国見町消防団（吉田春夫団長）による無火災祈願が7月3日、町内の鹿島神社において吉田団長をはじめとする消防団本団幹部が出席し行われました。

無火災祈願は、毎年4月に行っていましたが、今年は東日本大震災の影響によりこの時期になりました。

出席した消防団の幹部団員は、この日の無火災祈願をきっかけに、改めて町内の予防消防に取り組む決意を見せていました。

町議会議員としてご尽力 故齋藤隆さんに叙勲



元国見町議会議員の故齋藤隆さんへの叙勲伝達が6月14日行われ、福島県東北地方振興局近藤芳行企画商工部長から、長男の齋藤弘雄さんに勲記と旭日単光章の勲章が手渡されました。

故齋藤隆さんは、昭和62年より3期12年間国見町議会議員をつとめるなど、町政の発展と町民福祉の向上にご尽力されました。

子宮頸部がん・乳がん検診を受けましょう!!

平成 23 年度の子宮頸部がん・乳がん検診は 8 月より実施します。
なお、この度の震災により、今年度の検診希望調査が実施できませんでしたので、平成 21 年度の検診希望調査をベースに抽出（国の指針により、2 年に 1 度の検診のため）し、受診録を用意しましたのでご了承願います。

- また、次の方は保健福祉課保健係までご連絡ください。
- 今年度対象となる方（※）で、受診録がお手元に届かず、新たに検診を希望される方。
 - 昨年度対象で、検診未受診のため、今年度検診を希望する方。
 - 転入等で、検診希望調査を実施されていない方で検診を希望する方。

今年度対象となる方
(年齢起算日
平成 24 年 3 月 31 日)

- 子宮頸部がん検診
20 歳以上の偶数年齢の女性
- 乳がん検診
40 歳以上の偶数年齢の女性

7 月は

『愛の血液助け合い運動』月間です

献血のおかげでたくさんの命が救われています。
献血者数が特に減少するこの季節、幅広い方々からの献血へのご協力をお願いします。
次回の国見町の献血の日は、9 月 1 日（木）です。
時間、場所については 8 月号でお知らせいたします。皆様のご協力をお願いします。

- 献血 Q & A -

Q. 献血は誰でもできるの？

A. 献血者の健康面を確保するため、また、輸血を受ける方の安全を守るために、献血を行っていただけるかの問診を行います。採血基準の主なものは、下図のとおりです。また、輸血を受ける方の安全を守るため、HIV（エイズの原因となるウイルス）感染が疑われる方、輸血や臓器移植を受けた方、一定の期間に英国などへの海外滞在歴がある方等については問診で確認し、献血をご協力いただいています。

<献血方法別の採血基準>

献血の種類	成分献血		全血献血	
	血漿成分献血	血小板成分献血	200 ml献血	400 ml献血
年齢	18 歳～ 69 歳※	男性 18 歳～ 69 歳※ 女性 18 歳～ 54 歳	16 歳～ 69 歳※	男性 17 歳～ 69 歳※ 女性 18 歳～ 69 歳※
体重	男性 45 kg 以上・女性 40 kg 以上			男女とも 50 kg 以上

※ 65 歳から 69 歳までの方は、60 歳から 64 歳の間に献血経験がある方に限ります。
※ 移動採血車による成分献血は、現在実施していません。

Q. 服薬していても献血はできるの？

A. 服薬されているお薬の種類によっても異なりますので、以下を参考にしてください。なお、献血にご協力いただけるか否かの判断は、お薬の種類だけでなく、献血者ご本人の体調等も考慮して、検診医が最終的な判断を行いますので、ご理解ください。

- ビタミン剤及びごく一般的な胃腸薬などのいわゆる「保健薬」の類
特に支障はありません。
- 高血圧症及び降圧剤
腎、血管系の合併症がなく（狭心症治療や抗不整脈薬としての服薬ではなく）、単剤の服薬で血圧がほぼ正常域にコントロールされている場合は、当日服薬されていても献血には支障はありません。
- 避妊薬（ピル）
原則として献血いただけます。ただし、緊急ピルは服薬後 3 日間は献血をご遠慮いただいています。
- 花粉の薬
市販薬は服用されていても献血に支障はありません。処方を受けたものと、その種類により判断させていただきます。



熱中症を予防しよう

体が暑さに慣れていない 6 月や、急に暑くなる 7 月から 8 月にかけて起こりやすい熱中症。熱中症による死亡事故は毎年多発していますが、正しい知識をもち、適切な対処の仕方を知っていれば、熱中症を防ぐことができます。熱中症の予防を心がけ、楽しく安全な夏を迎えましょう。

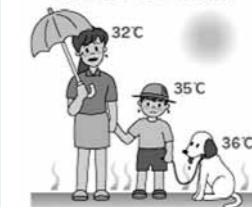


高齢者の注意点

- のどがかわかなくても水分補給
- 部屋の温度をこまめに測る

○高齢者は温度に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。
○室内に温度計を置き、こまめに水分を補給することを心掛けましょう。

幼児は特に注意



○幼児は体温調節機能が十分発達していないため、特に注意が必要です。
○晴れた日には、地面に近いほど気温が高くなるため、幼児は大人以上に暑い環境にいます。

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	9 月 7 日（水）	午前 10 時～ 午前 11 時 30 分	子育て支援センター （藤田保育所内）

【実施内容】身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしています。
《持参するもの》母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3 か月児（平成 23 年 5 月生まれ） ・9 か月児（平成 22 年 11 月生まれ）	9 月 29 日（木）	午後 1 時 15 分～ 午後 1 時 45 分	観月台文化センター 第 1 和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

*** 1 歳 6 カ月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成 22 年 1 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 19 日生まれの幼児	9 月 22 日（木）	午後 1 時 30 分～午後 2 時	森江野町民センター

【健診内容】
☆内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
☆心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
☆栄養指導（おやつを試食）もあります。

《持参するもの》
☆母子健康手帳と 1 歳 6 カ月児健康診査票（必要事項を記入してください）を忘れずに！

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程：8 月 25 日（木）、9 月 22 日（木） 13 時 30 分～ 15 時 30 分

場所：県北保健福祉事務所

申込み方法：予約制ですので前日までに電話でお申込みください。

申込み、問合せ：県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎ 534 - 4300

くらしの報

募 集

自衛隊一般曹候補生 自衛官候補生

平成23年度自衛隊一般曹候補生及び自衛官候補生を募集します。

▼募集資格 18歳以上27歳未満

▼受付期日 8月1日(月)から9月9日(金)

▼試験日 9月17日(土)

◆問い合わせ
自衛隊福島募集案内所
☎545-7995

お知らせ

後期高齢者医療 被保険者証更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新することになっています。つきましては、新しい後期高齢者医療被保険者証を7月未までにお送りします。8月1日以降に医療機関等を受診する際は、必ず新しい被保険者証(オレンジ色)を窓口に表示してください。

◆問い合わせ
保健福祉課国保係
☎585-2785

介護保険負担限度額 認定申請

介護保険要介護認定者が、介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、短期入所サービス)を利用する場合、利用者負担(1割)のほかに、居住費及び

食費を負担することになります。そのため、利用者の負担が著しく重くならないよう、所得や世帯の状況に応じて、居住費と食費の自己負担額の上限が設けられています。

負担限度額の適用を受けるためには申請が必要になりますので、詳しくは担当課までお問い合わせください。

◆問い合わせ
保健福祉課長寿介護係
☎585-2125

毎月勤労統計調査 特別調査

本年7月31日現在で、常用労働者を1人から4人雇用している事業所を対象に、「毎月勤労統計調査特別調査」を実施します。

この調査は、賃金、労働時間及び労働者数の動向を明らかにするための大切な

調査です。調査対象事業所には、8月から9月にかけて統計調査員がお伺いしますので、調査へのご理解とご回答をお願いいたします。

◆問い合わせ
福島県統計調査課
☎521-7145

遺跡での工事には 届出が必要です

遺跡(埋蔵文化財包蔵地)に立地する住宅・建造物等の新設や建て替え時には、文化財保護法の規定により事前に届出が必要です。遺跡の有無・届出については、生涯学習課までお問い合わせください。

◆問い合わせ
生涯学習課社会教育係
☎585-2676



就職出張相談会 in伊達

ふくしま若者サポートステーションでは、若者の職業自立支援を行っています。本人はもとより、ご家族からの相談も受け付けます。予約されてからおいでください。

▼実施日 平成24年3月28日まで。毎月第4水曜日

▼時間 午前11時から午後4時まで。(正午から午後1時まででは受付不可)

▼場所 伊達市保原町中央公民館

▼内容 要予約。1組50分無料。キャリアコンサルタントとの個別面談。ただし、

就職先のあつせんは行いません。

◆問合せ、予約
ふくしま若者サポートステーション
☎563-6222

求職中の生活資金、 就職支援

ふくしま求職者総合支援センターでは、専門の生活・就労相談員が、求職者の事情や状況に応じた情報提供を行いながら、生活・就労を支援します。

▼日時 月曜日から土曜日。午前10時から午後6時まで。(水曜日、日曜日、祝日は閉所)

▼内容 生活資金貸付制度、生活保護、公営住宅入居、就職支援制度、セミナー・面接会、職業訓練などの情報提供

◆場所、問い合わせ
ふるさと求職者総合支援センター(コラッセふくしま2階)
☎525-2510

水の事故に 注意しましょう

本格的な夏の到来とともに、魚釣り、水遊び、キャンプと川・池沼で楽しむ機会が多くなります。せっかく楽しいはずの行楽も、一つ間違えると事故につなが

- ① 好天でも増水しているときは、川に入らない。
- ② 上流での集中豪雨による急な増水に注意する。
- ③ 釣りをしている人は、危険な箇所には行かない、ライフジャケットを身につける。
- ④ 川は、プールと違い流れが速く、見た目よりずっと深みがあるので十分注意する。
- ⑤ 家の周りにも危険な所がたくさんありますので柵や囲いのない池や沼には近づかない。
- ⑥ 保護者は、絶対に小さな子どもから目を離さない。

戸籍の窓口

6月1日～6月30日受付分

結婚おめでとう

大波 孝至さん (第9)
佐藤由香子さん

誕生おめでとう

高橋 利綱ちゃん (藤田宮前)
綱紀さん 奈津美さん
坂内 美月ちゃん (大町南)
智広さん 理恵さん

おくやみ申し上げます

山田セツ子さん 82 (山崎宮館)
阿部ハツエさん 86 (泉田下)
荒 花江さん 91 (第11)
高野 久美さん 67 (石母田東)
吉田 チヨさん 86 (山崎沢田)
菊田キミヨさん 58 (錦町)
鈴木ハツエさん 95 (町東)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成23年6月30現在
人口 10,227人 (△20)
男 4,939人 (△4)
女 5,288人 (△16)
世帯 3,347世帯 (△1)

※広報紙では住民基本台帳人口を掲載します。

夏の交通事故防止

県民総ぐるみ運動

7月16日(土)～7月25日(月) 10日間
「安全運転 ココロのベルトも引き締めて」

【心配ごと相談】

・開催日及び相談員
11日(木) 佐藤ユキ子さん 秦 カツ子さん
25日(木) 八巻 忠一さん 富塚美貴子さん
・場所 観月台文化センター 第2和室
・時間 午前9時～正午

8月の相談会

【障がい者相談】

・開催日 16日(火)
・場所 観月台文化センター 保健指導室
・時間 午前10時～午後4時
・相談事業受託者 特定非営利法人 福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

国見夢まつり

～こんなお楽しみが待ってるよ～
・ディズニーランド旅行券が当たる大抽選会 16時～
・負けねえぞ！国見！！ 国見復興！ピアガーデン
・打上花火 19時30分～
その他盛りだくさん

◆主催 国見町商工会 国見夢まつり実行委員会
☎585-2280 (国見町まちづくり推進協議会助成事業)

8月6日(土)
12時～20時
観月台文化センター 特設会場

今月の

納 税

町県民税(第1期)
国民健康保険税(第1期)
介護保険料(第1期)
納期限は…
8月1日(月)です。

夏休み親子クッキング教室

参加者募集

☆乳製品を使った料理☆

親子で！わくわく

成長期の子どもの食事は大切！
栄養バランスを考えたメニューを紹介します♪

- ◆開催日 8月19日(金) 9:00～
- ◆場所 観月台文化センター 栄養指導室
- ◆定員 町内小学生とその保護者 15組
- ◆内容 乳製品を使った
「チーズ入りミニお好み焼き」
「フルーツサンドイッチ」
「2層のヨーグルト」
- ◆講師 株式会社 明治 派遣栄養士
- ◆材料費 1人 250円以内
- ◆準備物 エプロンと三角巾
- ◆申込み 電話またはFAXで生涯学習課へ
- ◆しめぎり 7月25日(月)まで

中高年のための登山教室

山歩き正しい知識を学んで、
安全で楽しい登山を目指しましょう！

- 第1回<講義>安全な登山のための基礎知識を学ぶ
9月29日(木) 13:30～16:30
観月台文化センター 大研修室
- 第2回<実技>身近な低山で実践
10月6日(木) 米沢市:兜山(予定)
- 第3回<実技>日帰り登山を楽しむ
10月13日(木) 仙台市:北泉ヶ岳縦走(予定)

- ◆対象 町内在住または在勤の45歳以上の方
- ◆定員 25名(先着順)
- ◆講師 (社)日本山岳ガイド協会認定ガイド 奥田 博氏
- ◆参加料 お一人様5,000円(全3回分)
※講義のみの参加は不可。別途集金の場合あり
- ◆申込み 8月25日(木) 午前9時から
生涯学習課窓口のみ
※お一人様2名までお申込できます。



熱戦が繰り広げられた家庭バレーボール

町長杯スポーツ大会は、町体育協会が中心となつて6種目開催され、町

はじまる



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

震災の影響により延期していた町長杯スポーツ大会は、町体育協会が中心となつて6種目開催され、町

7月3日、大会初日となつた家庭バレーボール大会では、初戦からフルセットにもつれ込むなど熱気と歓声が体育館から溢れ、選手たちは大粒の汗を拭いながらチームの勝利を目指しました。

7月10日には、第1回目となるテニス大会が男女10ペアの参加により開催され、息のあった好プレーを連発するなど、日頃の練習の成果を発揮しました。

7月9日10日、屋外活動が制約されているなか2日間に分けての開催となつた少年ソフトボール大会では、暑さに負けない元気一杯の活躍で観客を沸かせました。成績は次のとおりです。

【家庭バレーボール】
▼優勝：スピリッツ ▼準優勝：マミーズ
▼少年ソフトボール】
▼優勝：藤田スポ少 ▼準優勝：森江野スポ少
【テニス】
▼男子ダブルス ▼優勝：佐藤秀章・高橋優希組 ▼準優勝：菊地慎一・高橋孝組
▼女子ダブルス ▼優勝：鴨原陽子・安藤礼子組 ▼準優勝：高橋芳美・菊地さかえ



少年ソフトボールの様子

行事のお知らせ

- 【8月】
- 1日(月) 休館日
 - 7日(日) 町民登山「西吾妻山縦走」
 - 14日(日) 家庭の日
 - 19日(金) 夏休み親子クッキング教室
 - 20日(日) 県民の日(施設無料開放)
 - 25日(木) ブックスタート
 - 26日(金) 成人学級「健康講話」

「県民の日」公共施設無料開放

8月21日の『福島県民の日』については、町民の皆さまに公共施設を無料開放いたします。

◆対象施設(町公共施設)
観月台文化センター各施設、上野台運動公園各施設、各体育施設、地区集会所、町立学校施設

◆利用方法
団体利用は、通常どおりの申込書と報告書の提出をしてください。
個人利用は、各施設に備えてある利用者名簿に必要事項を記入してご利用ください。
◆詳細は生涯学習課へお問い合わせください。

ボランティアによる文化財整理作業

震災を受けた町内の個人所有の歴史資料を観月台文化センターに一時避難させました。

これを機会に、ふくしま歴史資料保存ネットワーク・町文化財ボランティア・郷土史研究会の協力のもと資料の整理をはじめました。

整理の結果、明治期から昭和30年代までの文書類であることが判明し、近代の国見地域を形成した貴重な



資料の整理をするボランティア

資料であることを確認しました。

参加者からは、当時を懐かしむ声や資料に関する多くの情報を提供してもらいながら作業を進めました。

史跡をきれいに

6月19日と7月3日の早朝、町内商店の有志(穂月辰夫さんほか3名)による「義経の腰掛松」と「弁慶の硯石」周辺の草刈り作業が行われました。

皆さんは数年前から自主的に町の史跡の草刈りを行っています。



史跡の草刈りをする有志の方

アープ身体運動を伝授

元卓球世界チャンピオン山中教子さんによる「アープ身体運動講習会」が6月29日観月台文化センター体育館で開催され、約100名が参加しました。

山中さんは、被災した国見町を元気にしようとして、誰でも気軽にでき、正しい姿勢を保てるアープ身体運動を伝授しました。

この運動は、アジャスターというゴム状の紐を使い、ストレッチを盛り込んだ運動の三要素を統合することにより、無理なく、無駄なく、効率よく身体運動ができるように山中さんが考案したものです。



山中さんの指導を受ける受講者

交通事故は防げます 阿津賀志学級交通安全教室



▶事故防止について学ぶ参加者

阿津賀志学級では6月13日、交通安全教室を観月台文化センター体育館で開き、高齢者の事故防止について学習しました。

最初に斜めの道路横断をしたり、駐車している車の間から飛び出したりして事故が起きている事例が紹介されました。次に車が走行している映像を利用して、模擬道路横断の実技が行われ、遠くに見える車でも、数秒後には目の前に来ている実体験をしました。また、

天災は避けられないが、交通事故は自分が気を付ければ避けられるとのお話に、一層、交通安全への意識が高まりました。

最後に警察音楽隊の生演奏で「ふるさと」を歌い、充実した楽しい時間を過ごしました。

特別シリーズ 震災を乗り越えて

第4回 地元との「おつきあい」



会社創立 10 年を記念しての植樹
写真提供：㈱国見メディアデバイス

小型メモリーカードや高周波のデバイス（通信機関係の部品）を製造している町内の企業、㈱国見メディアデバイスでも、東日本大震災により工場の稼働が停止しました。しかし工場は約2週間で復旧し、物流の回復とともに製品の出荷を開始することができました。大震災から短期間で復旧に至った背景、そこに何があったのか、渡辺三喜雄工場長と阿部英人管理部担当部長に話を聞きました。

「地震発生の翌日から50名ほどの体制で復旧作業に入りました。工場長が「1か月で工場を立ち上げる」と目標を掲げ、技術部長と製造部長が中心となり、天井から落ちた電源ケーブルなどの復旧作業を社員が力を合わせて行いました」と阿部部

長が当時の状況を語りました。

そして渡辺工場長は、「短期間で復旧できたのは、地元の業者さんのおかげです。町内の工務店や電気工事店がすぐに対応してくれたのが良かった。地元の業者さんと長年おつきあいしていて良かった」と振り返っていました。

㈱国見メディアデバイスは、今年会社の創立10年目になりました。震災という悪い思い出だけにならないよう、地元の造園業者のアドバイスを受け、玄關脇に白八汐の木を記念に植樹しました。また、今年6月に小型メモリーカードの生産が1億5千万個に達しました。その際、こちらも地元の商店に記念のタオルとまんじゅうを発注して全従業員に配りお祝いをしました。

短期間での工場復旧。復旧後の明るい話題。そこに出てくるキーワードは、常に「地元の業者さん」でした。いずれの時にも地元とおつきあいを大切にする会社の方針を見ることができました。このような会社の方針は、震災において短期間で工場を復旧させ、何よりも生産活動を通して町全体に活気を与えることとなりました。

※今回の震災による仮設住宅の建設にあたり、町では㈱国見メディアデバイスより建設用地を無償で提供いただきました。

小さな天才たち

小坂小学校



観月台文化センターの「中尊寺ハス」見頃は7月中旬



「すきなことなあに」
2年 ことまゆ



「かんさつ」
5年 佐藤 淳哉



「カラフルなおはな」
1年 しみずまゆこ



「てんでん村の花火大会」
3年 遠藤 由香



「思いで入れ」
6年 高野 陽呂

あ と が き

商店街の街路灯に飾られた復興への願いを込めた小学生のメッセージ。子どもたちが発信してくれた「がんばろう」という内容のメッセージは、勇気づけられるものばかりです。

皆さんも、のんびりと町内の商店を巡りながら見てみるのもよいと思います。商店街で、きっと何か新しいものを見つけられることでしょう。(A.S)